

劇団お結び結成！

未来予想図を目に見える形で

中泊町合併20周年を記念して行われる劇団わらび座とのコラボ企画「町民参加型ミュージカル」の劇団なかどまり結成式が8月23日(金)に開催されました。

劇団名は、劇団員から募集し、「中里と小泊の固い絆を結ぶ」「人と人の縁を結ぶ」「私たちの想いを結ぶ」と3つの意味が込められた『劇団なかどまりお結び』に決まりました。

劇団員には、8歳から74歳までの老若男女の幅広い方たち20名がオーディションを通過し、選抜されました。

来年3月のお披露目公演に向け、演じるストーリーやシナリオの考案、稽古を劇団わらび座協力のもと、行っています。

町長は「多くの皆さんに目で、耳で、肌で目指すべき町の未来を体感してもらい、未来を共有したい。劇団員の皆さんには、未来予想図をそれぞれの考え方で豊かに表現していただけることを期待している」と期待の言葉を述べました。



津軽海峡の魅力を世界に発信

伊藤友香さんに地域おこし協力隊の委嘱状を交付・津軽海峡遠泳連盟設立総会を行う



伊藤^{ゆか}友香さんへの地域おこし協力隊委嘱状交付式と津軽海峡遠泳連盟設立総会が8月30日(金)に開催されました。

委嘱状交付式は町長室で行われ、町長から伊藤さんに委嘱状が手渡されました。

伊藤さんは、津軽海峡遠泳のサポート業務を主に行っていきます。

また、漁火センターで開かれた津軽海峡遠泳連盟設立総会では、町長から設立に至った経緯の説明があったのち、今年度の遠泳の実績や今後のサポート体制について説明がありました。

町長は「世界で最も遠泳の成功難易度が高いとされる7つの海峡の1つに津軽海峡が入っていて、世界中のスイマーから注目を集めている。スイマーが安心してチャレンジできるよう、サポート体制を整えていきたい」と話しました。

